

第 34 週（令和 5 年 8 月 21 日から 8 月 27 日まで）の集計結果

【八王子市内の今週の傾向】

今週は、夏季休診中の定点医療機関が 1 定点で、0 人の報告です。

○ヘルパンギーナは、定点あたり 1.8 人で、先週（第 33 週 定点あたり 2.1 人）より減少し、警戒レベル（終息基準値：定点あたり 2.0 人）を下回りました。夏に流行する感染症で、感染経路は経口・接触・飛沫感染です。

○新型コロナウイルス感染症は、小児科定点あたり 20.0 人（先週：第 33 週 定点あたり 23.9 人）、新型コロナウイルス定点あたり 15.9 人（先週：第 33 週 定点あたり 17.3 人）と、先週に比べ減少しました。感染経路は接触・飛沫・エアロゾルによる感染です。

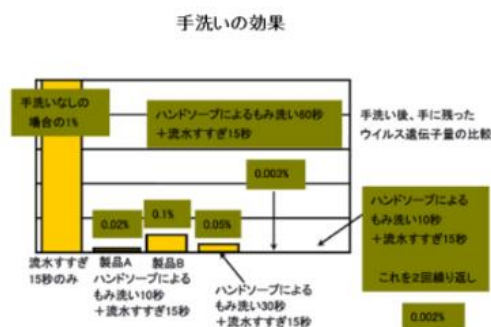
○インフルエンザは、小児科定点あたりの患者数は 1.8 人と、先週（第 33 週 定点あたり 1.8 人）から横ばいですが、インフルエンザ定点あたりの患者数は 1.3 人と、先週（第 33 週 定点あたり 1.1 人）に比べやや増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

- ・ 第 33 週 : 令和 5 年 8 月 14 日から 8 月 20 日まで
- ・ 第 34 週 : 令和 5 年 8 月 21 日から 8 月 27 日まで
- ・ 小児科定点 : 八王子市内 小児科 13 ケ所 都内 264 ケ所
- ・ インフルエンザ定点 : 八王子市内 小児科 11 ケ所、内科 7 ケ所
- ・ 新型コロナウイルス定点 : 八王子市内 小児科 11 ケ所、内科 7 ケ所
- ・ 東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関 : 都内 43 ケ所

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を 2 回繰り返すと効果的です。



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

【東京都の感染症発生状況】

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都の感染症発生状況」

https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/international_ja/

○インフルエンザに関する情報

■東京都感染症情報センター

- ・「東京都インフルエンザ情報 第 38 号」

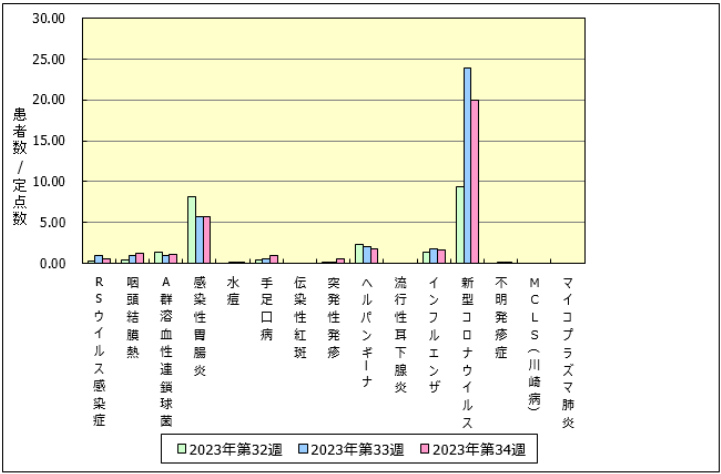
<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/assets/flu/2022/Vol25No38.pdf>

- ・「インフルエンザの流行状況 （東京都 2022-2023 年シーズン）」

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/flu/flu/>

第34週（令和5年8月21日から8月27日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、
全数報告疾患となったため、発生状況については、風しん・麻疹・百日咳発生状況をご覧ください。



第34週疾患毎発生状況グラフ

	2023年第29週	2023年第30週	2023年第31週	2023年第32週	2023年第33週	2023年第34週	第1週からの合計
RSウイルス感染症	30 ↓	19 ↓	9 ↓	3 ↓	9 ↑	7 ↓	362
咽頭結膜熱	3 ↓	4 ↑	4 →	4 →	10 ↑	14 ↑	168
A群溶血性連鎖球菌	27 ↑	38 ↑	24 ↓	15 ↓	10 ↓	13 ↑	473
感染性胃腸炎	82 ↓	85 ↑	101 ↑	89 ↓	57 ↓	68 ↑	4,878
水痘	2 ↑	2 →	0 ↓	0 →	1 ↑	1 →	42
手足口病	5 ↓	13 ↑	2 ↓	4 ↑	6 ↑	11 ↑	203
伝染性紅斑	0 →	0 →	2 ↑	0 ↓	0 →	0 →	10
突発性発疹	0 ↓	2 ↑	7 ↑	2 ↓	2 →	6 ↑	163
ヘルパンギーナ	57 ↓	57 →	42 ↓	25 ↓	21 ↓	21 →	1,225
流行性耳下腺炎	1 →	1 →	2 ↑	0 ↓	0 →	0 →	25
インフルエンザ	27 ↑	53 ↑	42 ↓	15 ↓	18 ↑	20 ↑	3,974
新型コロナウイルス	118 ↑	137 ↑	138 ↑	85 ↓	191 ↑	200 ↑	1,502
不明発疹症	0 ↓	0 →	0 →	0 →	1 ↑	1 →	30
MCLS（川崎病）	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	2
マイコプラズマ肺炎	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	1

第34週疾患毎発生状況表

第34週	RSウイルス	咽頭結膜熱	連鎖球菌	A群溶血性	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	新型コロナウイルス	不明発疹症	MCLS（川崎病）	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0
～11ヶ月	3	0	0	9	0	0	0	1	1	0	1	7	0	0	0	0
1歳	1	4	0	10	1	2	0	2	6	0	0	7	1	0	0	0
2歳	1	4	0	8	0	4	0	2	2	0	2	6	0	0	0	0
3歳	0	1	0	8	0	1	0	0	5	0	1	10	0	0	0	0
4歳	0	2	2	4	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0
5歳	0	1	4	3	0	1	0	1	2	0	2	4	0	0	0	0
6歳	0	1	1	4	0	1	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0
7歳	0	1	2	2	0	0	0	0	1	0	0	5	0	0	0	0
8歳	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	3	7	0	0	0	0
9歳	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0
10～14歳	0	0	3	10	0	1	0	0	0	0	5	38	0	0	0	0
15～19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	23	0	0	0	0
20歳以上	0	0	0	5	0	0	0	0	1	0	2	79	0	0	0	0
合計	7	14	13	68	1	11	0	6	21	0	20	200	1	0	0	0

第34週年齢別発生状況表

※インフルエンザは、「10～12歳」「13～14歳」の区分でしたが、
第16週より、国への報告に合わせ、「10～14歳」の一区分となりました。